

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 17 年 6 月 9 日 (2005.6.9)

【公開番号】特開 2003-122085 (P2003-122085A)
 【公開日】平成 15 年 4 月 25 日 (2003.4.25)
 【出願番号】特願 2001-318016 (P2001-318016)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 3 G 15/01
 B 6 5 H 5/06
 G 0 3 G 15/00
 G 0 3 G 15/16
 G 0 3 G 21/00

【F I】

G 0 3 G 15/01 Y
 G 0 3 G 15/01 1 1 4 A
 B 6 5 H 5/06 J
 G 0 3 G 15/00 5 1 8
 G 0 3 G 15/16
 G 0 3 G 15/16 1 0 3
 G 0 3 G 21/00 3 8 4

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 8 月 27 日 (2004.8.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 つの感光体で複数の色の画像を作像することによりカラー画像を形成する画像処理装置であって、

各色の画像を重ね合わせてカラー画像を作像するための中間転写手段と、

前記中間転写手段から転写用紙に該カラー画像を転写するための二次転写手段と、

前記中間転写手段と前記二次転写手段を離間する離間手段と、

カラー画像のプリントの前に、画像を描画しない用紙を搬送する場合には、カラー画像の作像中に、前記二次転写手段を前記中間転写体から離間したまま、画像を描画しない用紙を搬送するように制御する制御手段、

とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記中間転写手段が無限軌道による中間転写ベルトであることを特徴とする請求項 1 記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記感光体が感光ドラムであることを特徴とする請求項 1 記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記二次転写手段が、二次転写ローラであることを特徴とする請求項 1 記載の画像処理装置。

【請求項 5】

1 つの感光体で複数の色の画像を作像し各色の画像を中間転写体上に重ね合わせ転写用

紙上に該カラー画像を転写するための接離可能な二次転写体を有する画像処理装置の制御方法において、

カラー画像のプリントの前に画像を描画しない用紙を搬送する場合には、カラー画像の作像中に二次転写手段を中間転写体から離間したまま画像を描画しない用紙を搬送するように制御することを特徴とする画像処理装置の制御方法。

【請求項 6】

感光体上に形成されたトナー像を中間転写体に 1 次転写し、前記中間転写体上のトナー像を 2 次転写手段により 2 次転写するカラー画像形成装置において、

トナー像を前記中間転写体に転写中で、かつ前記 2 次転写手段を前記中間転写体から離間している間に、トナー像を 2 次転写しない転写材を前記 2 次転写手段に搬送するように制御する制御手段を有することを特徴とするカラー画像形成装置。

【請求項 7】

感光体上に形成されたトナー像を中間転写体に 1 次転写し、前記中間転写体上のトナー像を 2 次転写手段により 2 次転写するカラー画像形成装置において、

トナー像を 2 次転写しない転写材の前記 2 次転写手段への搬送を、トナー像を前記中間転写体に転写中で、かつ前記 2 次転写手段を前記中間転写体から離間している間としたことを特徴とするカラー画像形成装置。

【請求項 8】

感光体上に形成されたトナー像を中間転写体に 1 次転写し、前記中間転写体上のトナー像を 2 次転写手段により 2 次転写するカラー画像形成装置において、

カラー画像を作像中であり、かつ前記 2 次転写手段を前記中間転写体から離間しているのと平行して、トナー像を 2 次転写しない白紙用紙の外排紙側への搬送を行うことを特徴とするカラー画像形成装置。

【請求項 9】

1 つのカラー画像の作像中に白紙用紙を連続して最大 3 枚まで外排紙側へ搬送することが可能なことを特徴とする請求項 8 に記載の画像形成装置。